

問題8

分野：図形（重ね図形・対称）

Aグループ女子

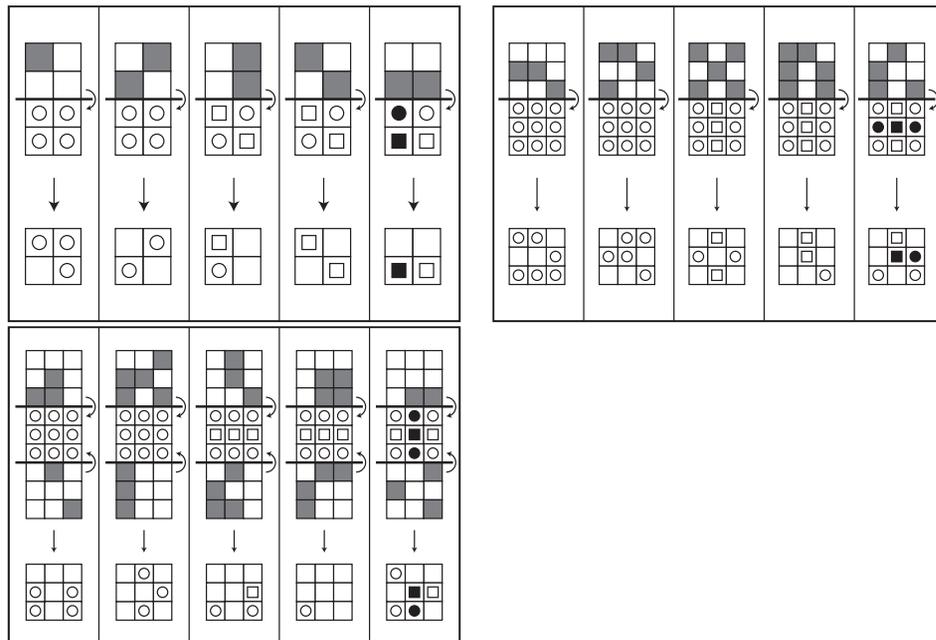
観察 考え

〈準備〉 コピーペン（青）

〈問題〉 1番左の列の絵を見てください。上の絵は透明な紙に書かれていますが、黒く塗り潰された部分は透明ではありません。この絵を、真ん中の太い線で、矢印の方向に重ねた時に見える記号を書くと、下の絵のようになります。では、ほかの絵も同じように、上の絵を重ねた時に見える記号を、下に書いてください。1枚目の問題が終わったら、2枚目、3枚目も同じように続けてください。

〈時間〉 3分

〈解答〉 下図参照



[平成29年度出題]



学習のポイント

Aグループでは男子と女子は同じような問題が出題されました。練習方法やアドバイスも同じです。ご家庭での学習のポイントの1つとしては、図形の問題は同じ問題でも用紙の向きを変えることでまったく違う問題として取り組むことができるということです。本年度の男子と女子の問題のように、横に折りたたむか縦に折りたたむかという違いだけで、問題に対する感触はガラリと変わります。こうした違いに戸惑わないよう、ご家庭の学習においても1度解いたことのある図形問題の用紙を回転させて解いてみるなどの工夫をしてみると良いでしょう。また、図形の問題はお話の記憶や制作の問題のように、やった分だけ力がつくという分野ではありません。閃きや柔軟性を育てるために、さまざまな問題に取り組んで、考え方の幅を広げると良いでしょう。

【おすすめ問題集】

★筑波大附属小学校図形攻略問題集★（書店では販売していません）

筑波大学附属小学校分野強化問題集 図形トライ

Jr・ウォッチャー8「対称」、35「重ね図形」

〈準備〉 ピンクのクーピーペン

〈問題〉 **この問題の絵は縦に使用してください。**

1番上の段を見てください。左の絵を、矢印の方向に矢印の数だけ倒すと、右の四角の中の左から2番目の絵になります。同じように他の問題も解いてみましょう。左の絵を矢印の方向に矢印の数だけ倒した時の絵を、右側から選んで○を付けてください。

〈時間〉 3分

〈解答〉 ①右から1番目 ②左から2番目 ③右端
④右から2番目 ⑤左から2番目

[平成29年度出題]



学習のポイント

前問（Cグループの男子に出題されたもの）とほぼ同じ内容ですが、回答方法が違います。回転した図形がそのまま選択肢となっているので、少しわかりやすいかもしれませんが、当校の回転図形分野の問題は、1つの三角形や四角形といった単純なものではなく、図形の中に記号が書かれたやや複雑な形が回転し、その結果をたずねるといったものが多く出題されています。複雑な図形はほとんどの場合対称ではありませんから、回転する（小学校受験では「1回倒す」などと表現します）と元の図形とは図形の向きが変わっています。繰り返しにはなりますが、この点に注意し、解答時間内に答えられるようテンポよく解答していきましょう。

【おすすめ問題集】

★筑波大附属小学校図形攻略問題集★（書店では販売していません）

筑波大学附属小学校分野強化問題集 図形トライ

Jr・ウォッチャー46「回転図形」

家庭学習のコツ② 「家庭学習ガイド」はママの味方！

問題演習を始める前に、試験の概要をまとめた「家庭学習ガイド（本書カラーページに掲載）」を読みましょう。「家庭学習ガイド」には、応募者数や試験課目の詳細のほか、学習を進める上で重要な情報が掲載されています。それらの情報で入試の傾向をつかみ、学習の方針を立ててから、対策学習を始めてください。

問題 8-1

